

平成 24 年度事務事業評価表(一般用)

①事務事業名		担	部課コード	020100	TEL	2998-9046
事業コード	国際交流フォーラム開催支援事業	当	企画総務課			
020107			部	グループ	国際交流	
開始年度		平成	8	年度	→	終了年度
		平成		年度		

②事業の概要	事業の種類別	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 法定受託+附加			根拠法令	
	分野別計画・指針					
	関連・類似事業					
	総合計画の体系	章	コミュニティ	節	国際社会	基本方針
事業開始の背景	市内には、多くの外国籍市民が暮らしている。その方達と一般市民とが日常生活においても理解しあうためには、直接触れ合い、話ができる交流の場が必要なことから、国際交流フォーラムを開催した。					

③事業の内容	目的(どのような効果を目指して実施しているのか、具体的に)						
	市民と外国籍市民との共生意識の啓発を目的とする						
	対象(誰を、何を対象としているのか)		対象数	単位	平成 22 年度	341,750	人
	所沢市民(在住外国籍市民を含む)				平成 23 年度	342,735	人
事業の具体的な内容及び実施方法							
市内に拠点を置く国際交流ボランティア団体と個人ボランティアが主体となり実行委員会を組織し、年に一度所沢市国際交流フォーラムを実施している。フォーラムでは ①所沢市の姉妹都市紹介 ②外国籍市民や留学生とのディスカッション ③舞台での発表(和太鼓・歌・ダンスの発表)、フォークダンスや盆踊り ④常設コーナー(国際電話無料通話、姉妹都市と所沢市の子ども達が描いた絵の展示、着物着付け体験、世界のお茶試飲、かんざし作成体験)を実施し、所沢市民(外国籍市民を含む)間のコミュニケーションの機会を作るとともに、知人作りや国際理解の場を提供している。							

④経費	《会計種別》	一般会計	平成 22 年度 (千円)	平成 23 年度 (千円)	平成 24 年度 (千円)		
	当初予算		360	200	200		
	決算(見込み含む)		112	200			
	(非常勤特別職員)	(臨時の任用職員)	(人)	(人)	(人)	※「財源内訳」について平成24年度のみ、当初予算の内訳となっています。	
	正規職員人件費		0.31 人	2,871	0.31 人		2,849
	事業費合計		2,983	3,049			
財源内訳	一般財源	2,983	3,049	200			
	国・県支出金						
	その他()						

⑤実績・成果	項目名	計算方法	単位	H 22	H 23	H24見込み	将来目標	
	活動実績	外国籍市民の交流	ディスカッション・ダンス等への外国籍市民の参加人数	人	11	52	70	100
		ポスター・チラシ・プログラム配布枚数	配布枚数	枚	1,500	2,000	2,000	2,000
		初めて参加した人数	新規実行委員、新規出演者、新規当日ボランティア数	人	14	41	50	50
	成果指標	参加者数	参加者数	目標値	400	420	440	480
				実績	380	410	<input checked="" type="checkbox"/> 「実績」の拡大を図る	
			%	達成率	95	98	<input type="checkbox"/> 「実績」の縮小を図る	
昨年度中に改善した点 市民に姉妹都市をより身近に感じてもらえるよう、姉妹都市紹介をそれぞれの市の関係者に依頼した。これまでイベントの最後に踊っていた盆踊りをフォークダンスに変える事で、多くの人が手を取り合って踊る場面を作ることが出来、国籍を超えた交流の場面を作ることが出来た。								

⑥評価	評価	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 終了	方今向後の	事業の活動(回数、範囲など)	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
			事業の実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> その他()	
			次年度予算	<input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	
	評価理由と今後の方向性(課題と対応)				
在住外国籍市民や国外にルーツを持つ市民がその他の市民と同様に暮らせる体制を支援していくことは重要である。国際交流フォーラムは、外国籍市民等の声を聞き、ニーズを直接聞く場として有効であると評価できる。予算額を前年度比44%減額したが、従来と同様の規模で実施できたため、今後も現状の予算額で対応していく予定である。					
事務改善ミーティングで示された意見とその対応					
評価日	H24.5.11	評価者職氏名	企画総務担当参事 本田静香		

⑦環境影響	原因活動(国際交流フォーラム開催支援事業)	原因活動(森林資源の減少)	規制を受ける主な環境法令等の名称
	<input type="checkbox"/> 国際性を育む環境づくりの推進	<input checked="" type="checkbox"/> 天然資源(森林・化石燃料)の減少	有害な影響を与える緊急事態の内容
	<input type="checkbox"/> 有益な環境影響(重大なものには○)	<input type="checkbox"/> 廃棄物の排出	
		<input type="checkbox"/> 公害(大気汚染・騒音等)の発生	
	<input checked="" type="checkbox"/> その他(地球温暖化)		
		<input type="checkbox"/> その他()	